Engineer プラットフォーム

社内初のオブザーバビリティダッシュボードを構築

社内初のオブザーバビリティダッシュボードを開発・公開し、オフィスの大型テレビでシステム性能とデータをリアルタイムに把握できるようにした。

2022 – 2024

社内システムの状態を初めて可視化

状況. リアルタイムのシステム性能監視に課題があり、障害対応の遅れと、インフラの健全性の把握不足につながっていた。チームが運用指標を確認できる集約された仕組みはなかった。

課題. 技術者にもそれ以外の関係者にも、主要なシステム指標をリアルタイムで確認できる仕組みを開発することが課題だった。利用しやすさ、わかりやすさ、問題の早期発見を重視した。

行動. 社内初のオブザーバビリティダッシュボードを設計・実装し、SSHで遠隔Linuxサーバーから CPU、RAM、HDD、温度などの重要指標を収集した。Dockerコンテナも同じ方法で監視した。その後、可視化・監視を高度化するため、GrafanaとPrometheusを使う第2版を設計・実装した。DevOps・開発チームと協働して、CPU使用率、メモリー使用量、稼働時間、API遅延などの重要指標を特定した。各種システムから性能指標を取り込み処理するパイプラインを設定し、多くの人が見られるよう、オフィスの大型テレビに表示した。閾値超過を知らせる仕組みも組み込み、即座に対処できるようにした。

結果. システムの透明性と運用上の問題への応答時間が大幅に改善し、障害の検知・解決を40%迅速化した。オフィスの全員が性能データを見られるようになり、システムの健全性に共同で責任を持つ文化も育ち、より安定的で効率のよい本番環境に寄与した。

この経験をお客様のプロジェクトに

「社内初のオブザーバビリティダッシュボードを構築」を、お客様の組織の似た課題を考える出発点にしてください。この実績を支えたサービスを、お客様のプロジェクトにも提供できます。 障害が小さいうちに知らせる監視とアラートを整え、安定した状態をどれだけ維持できているかを数値で示します。

サービスを見る お問い合わせ →

結果の背景を確かめる

この事例の状況、判断、結果をご覧ください。どの部分がお客様の制約の下でも生かせるか、どこに別の方法が必要かをご相談いただけます。 社内初のオブザーバビリティダッシュボードを構築 — 社内システムの状態を初めて可視化

サービスを見る お問い合わせ →

システムの状態をリアルタイムで把握したいですか？

納品を担当するエンジニアに、プロジェクトについてご相談ください。着手前に、業務範囲、価格の算定方法、引き継ぎ内容を書面で合意します。

担当した役割：データアナリスト。 関連する分野： データ分析, DevOps, インフラ, コンテナ（Docker/Kubernetes）, 自動化・CI/CD, 信頼性・バックアップ, 監視・オブザーバビリティ および Linux・サーバー. こちらのサービスも得意としています データ分析・BIダッシュボード および サイト信頼性・監視.

お問い合わせ サービスを見る

より多くの実績の **一つです** — そのすべてをこのサイトで公開しています。

どの項目も、状況、課題、実施内容、変化という同じ構成で記載しています。

すべての実績を見る

必要な改善を定める

デプロイの流れ、運用上のリスク、緊急対応の担当者をお知らせください。検査、復旧手段、明確な責任の所在を伴う変更の範囲を定められます。

料金を見る お問い合わせ →

システムの状態をリアルタイムで把握したいですか？

「社内初のオブザーバビリティダッシュボードを構築」の判断の背景についてお尋ねください。仕事内容を説明し、お客様のプロジェクトを検討できる担当者が対応します。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く

連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://platform.engineer.company/ja/portfolio/built-the-companys-first-observability-dashboard/